

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

「戦争法案」に反対です。

安倍自公政権が国会会期を延長し成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目なく」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚（けが）さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を全日赤結成以来70年間、一貫して最重要課題として位置づけて運動にとりこんできました。国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上、職場から決議します。

全日赤 2015年8月5日

単組名【 長崎導組 】

施設名【 長崎原爆病院 】

職場・所属【 235 】 名

【賛同者の名前やメッセージなど】

国民の生命、財産をおびやかす案保法制には反対です。国民の生命、声を大事にし（つた）えて議論を要します。

